

優良種苗確保事業

(執行委任：農林水産部森林・林業経営課)

企画調整課 丸山孝文

1. 採種源整備

二本木地内の採種園・採穂園を対象に、下刈り 0.58 ha (延べ面積) を実施した。

研究課 山中 豪

2. 種子生産

(1) 令和4年度の種子生産実績

樹種	種別	指定番号	所在地	面積 (ha)	生産量 (kg)	発芽率 (%)
スギ	少花粉	三重育 46-25	津市白山町二本木	0.06	1.5	26.8
スギ	特定母樹	三重育 46-28	津市白山町二本木	0.02	0.8	7.2
スギ	特定母樹	三重育 46-26	津市白山町二本木	0.02	1.5	14.7
スギ	特定母樹	三重育 46-31	津市白山町二本木	0.10	1.2	15.1
ヒノキ	精英樹	三重育 46-17	津市白山町二本木	0.86	0.9	5.8

(2) 花粉症対策に資する種子の生産

令和4年5月、スギ少花粉ミニチュア採種園において、着生した球果にカメムシ被害防止のための網袋を設置した。令和4年7月、スギ少花粉ミニチュア採種園の母樹57本、およびスギ特定母樹ミニチュア採種園の母樹186本を対象に、ジベレリン100 ppm溶液の散布を行った。同月、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園の母樹50個体を対象に、ジベレリンペーストの包埋処理を行った。令和4年8月、前月にジベレリン溶液の散布を行ったスギ母樹を対象に、2回目のジベレリン溶液の散布を行った。令和4年10月、前年度にジベレリンによる着花促進処理を行ったすべての母樹から種子を採取し、精選を行った。令和5年2月、種子精選の結果得られた種子を三重県林業種苗協同組合連合会に売り払った。

(3) 採種園の改良および保育

二本木地内のスギ特定母樹ミニチュア採種園(0.20ha)およびヒノキ特定母樹ミニチュア採種園(0.37ha)において、スギ50本(補植を含む)、ヒノキ1本(補植)を植栽した。

構内のスギ少花粉ミニチュア採種園(0.06ha)、スギ特定母樹ミニチュア採種園(0.02ha)、および二本木地内のスギ特定母樹ミニチュア採種園(0.20ha)、ヒノキ特定母樹ミニチュア採種園(0.37ha) マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園(0.35ha)にて剪定や除草等の維持管理を実施した。